

Information 11

今月のインフォメーションは、
3歳になるまでに **60%の犬**と **80%の猫**がかかっている
「**歯周病**」についてです！

Q.どんな病気なの？

歯周病 は、歯垢中の歯周病関連細菌が原因で歯肉などが炎症を起こし歯周組織（顎の骨）が破壊される病気です。

歯周病

- 🐾 歯肉だけが炎症を起きている状態(**歯肉炎**)
- 🐾 歯肉のほか**歯槽骨・セメント質・歯根膜**まで炎症が起きている状態(**歯周炎**)

Q.こんな症状に心当たりはないですか！？

- 口臭が気になる
- 歯垢・歯石が付着している
- 食べる時痛がっている
- 噛み方や食べ方がいつもと違う
- 食欲がない
- 歯肉が腫れている
- 出血している
- 歯がぐらついている

Q.歯周病を放置しておくとどうなるの？

進行すると口腔内の炎症にとどまらず、歯周組織から歯周病関連細菌の毒素や炎症性物質が血液中に入り込み**心臓・肝臓・腎臓**など**全身性の病気**を引き起こす恐れがあります。

歯垢が歯に付着すると…

犬は **3~5日**・猫は**約1週間**で歯石になります。

Q.予防するには…

◆**ホームデンタルケア**です！

歯ブラシ、歯磨きガム、グロビゲンPG 配合のご飯 など

※グロビゲンPG…歯周病菌が出す毒素を中和できる成分



【歯磨きのやり方】

Step1 口周辺を触って慣れさせる

リラックスした状態であるのがポイント！

最初から口の中を触るのではなく、遠い部位から歯の中へと段階を踏んで触っていきます。触らせてくれたらその都度褒美をあげる。

例)頬→口唇→口唇をめくる→口を開ける→歯を触る(最終目標)

何度も繰り返し口の中を触れたら何か良い事があると認識させる。

※できなかつたらそのままの状態
進まず一つ前に戻って、成功したら
次に進もう！！

Step2 指にガーゼを巻いて口の中に入れてみる

水かぬるま湯で上記にならぬ慣らしていく。

この時の最終目標はガーゼで歯をなでることができる！

Step3 慣れてきたら初めて歯ブラシを使ってみる

歯ブラシは、動物専用のもので人の子供用のものでもOK！

(小さめのヘッドで軟らかいものが使いやすくおすすめです)



歯周病は、放置しておくと**全身性の病気**を引き起こします！

一度歯石になると、日常ケアでは落とすことが困難です。

もし、歯石をとるなら全身麻酔下での処置になります。

口を触らなくても日常的にできる方法もありますので、

お気軽にご相談ください。